



コミュニケーション能力の大切さ

～取材活動の経験から～



上毛新聞本社



新聞少年の像



上毛新聞編集局

1 新聞社の業務

新聞社では、新聞紙面の作成のほか、広告の提案や大会・イベントの主催、作成した紙面を印刷して販売店まで届ける等、様々な業務があります。実際に取材を行い、記事を作成編集しているのが編集局です。

主な業務内容

編集局

記事の作成・紙面構成を行う。

【報道部】

【地方部】

【運動部】

【文化生活部】

【編集部】

営業局

広告の企画・企業への販売を行う。

販売局

新聞販売と新規読者の開拓を行う。

事業局

各種イベントや大会の運営、出版事業を行う。

印刷局

紙面の印刷、各地域へ輸送を行う。

総務局

人事や給与、研修の企画運営を行う。

ビジネス開発室

Webなど新しいビジネスの開発を行う。

NIE・NIB推進室

幅広い世代に出前授業や新聞講座を行う。

新聞を作るにはたくさんの人の協力が必要なのだね。



2 新聞の社会的な役割とそれを支える取材活動

グローバル社会と言われる現代で、個人が全ての情報を網羅し真実を追究するのは限界があります。そこで新聞が必要となるのです。社会的に関心が高い内容や、多くの人に知ってもらいたい内容をプロの目で精選し記事にしています。

新聞記事は記者が足を使い、地道な取材を通じ、何度も事実関係の確認をして集めた「価値の高い」情報です。相手からより詳しい情報を聞き出すためには、「信頼関係」を構築する必要があります。そのためにも豊かなコミュニケーション能力が求められます。



「価値の高い」情報を得るためには「信頼関係」を構築する必要がある

「信頼関係」を構築するためには「コミュニケーション能力」が重要

3 取材活動で求められるコミュニケーション能力

新聞には様々な情報が盛り込まれています。記者は価値の高い情報を集めるため様々な工夫をしています。不快感を与えないための服装や、相手から知りたい情報を得るための的確な質問などに気を配っています。

態度

表情

晴れの場、事故現場などシチュエーションに合わせた表情で臨みます。

ジェスチャー

相づちなど、相手に言葉以外で共感の意を示すのに効果的です。

清潔感

相手に安心感を与えるため華美でなく、品のある服装を心掛けます。

立ち居振る舞い

情報を頂くために、謙虚な振る舞いが求められます。

相手への敬意

敬意をもっていない態度は相手に分かります。言葉遣いも含めて気を付けます。

スキル

的確な質問

具体的な内容を聞き出すためには、的確な質問が大切です。

相手への関心

知らない内容でも好奇心をもち、「なぜ」を続け相手から情報を引き出します。

傾聴 (話を熱心に聞く)

熱心に聞くことで相手から有用な情報を聞き漏らすことなく取材できます。

取材対象の 下調べ

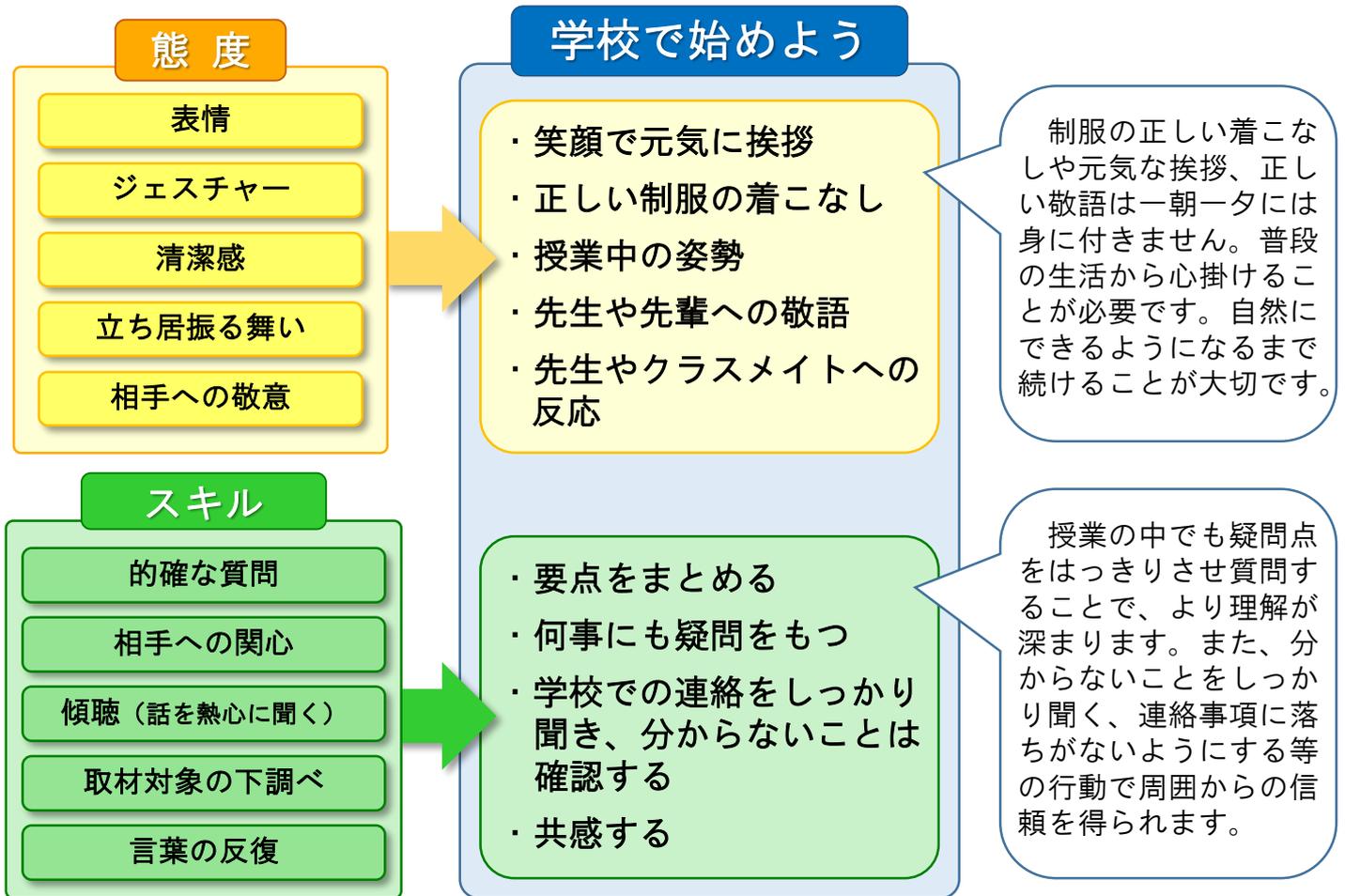
取材対象の知識がないと的確な質問はできません。勉強して取材に臨みます。

言葉の反復

正確な報道は新聞の命です。相手の発言を反復し確認を取ります。

4 コミュニケーション能力を高めるために学校生活でできること

普段の学校生活でもコミュニケーション能力を養うことができます。しっかりと心掛けてよりよい学校生活にしましょう。



みんながコミュニケーション能力を身に付けたら

授業 (Class)

- ・分からないことを聞くことができます。
- ・要点をまとめられれば理解が深まります。
- ・全員の姿勢がよければ雰囲気がよくなります。

友人関係 (Friendship)

- ・共感することで、信頼関係が構築できます。
- ・元気な挨拶でお互いが気持ちよくなります。
- ・相づちなど相手に反応を示せばより伝わります。

進路 (Career)

- ・しっかりした身だしなみで印象がよくなります
- ・TPOに応じた正しい言葉遣いができます。
- ・下調べをすることで進路先の理解が深まります。

知っている？ 【5W1H+1F】

相手に的確に情報を伝え、コミュニケーションが円滑に行くための要素として、5W1H【Who（だれが）、When（いつ）、Where（どこで）、What（なにを）、Why（なぜ）、How（どのように）】が大切とされています。

新聞社などではこれに1Fを追加しています。FはFUTURE（未来は）を指しています。将来の予測を追加すると記事がより分かりやすくなるからです。新聞記事を読んでも来年はどうなっている、5年後の予測は？などが入っている記事が多くあります。それ以外にもFをFeel（感覚） Face（顔）を指すという人もいます。コミュニケーションにおいてはFeel、Faceどちらも大切です。

5 新聞社新入社員にインタビュー

Q1 コミュニケーションを図る上で大切なことは？
A 相手に思いやりをもち、共感的に接することだと思います。

Q2 社会人に必要な資質は？
A 接遇態度や挨拶などビジネスマナーが大切です。

Q3 仕事のやりがいは？
A みんなで協力して一つの商品が完成したときです。

Q4 高校時代に行っておくとよいことは？
A 元気な挨拶はすぐに身に付かないので高校時代から習慣にしましょう。

(印刷局印刷部勤務)

Q1 コミュニケーションを図る上で大切なことは？
A 相手の話をよく聞くことです。

Q2 社会人に必要な資質は？
A 報告、連絡、相談ができ、自分の行動に説明と責任がもてることです。

Q3 仕事のやりがいは？
A 自分の書いた記事が、大きく掲載され反響があったときです。

Q4 高校時代に行っておくとよいことは？
A 無駄な知識、経験は何一つないので何でも積極的にチャレンジすることが大切です。

(編集局社会担当勤務)

Q1 コミュニケーションを図る上で大切なことは？
A 表情や相づちなど相手の話を聞いているという雰囲気づくりが大切です。

Q2 社会人に必要な資質は？
A 分からないことを積極的に聞く姿勢。社会人では主体的に動くことが要求されます。

Q3 仕事のやりがいは？
A 感動的な瞬間に立ち会えたとき。その後の取材はとても充実したものとなります。

Q4 高校時代に行っておくとよいことは？
A どのようなときでも楽しんで取り組むことです。見方を変えれば楽しいことがたくさんあります。

(編集局運動部勤務)

Q1 コミュニケーションを図る上で大切なことは？
A 相手の発言を引き出すことです。

Q2 社会人に必要な資質は？
A 時間に正確であること。社会人では当たり前のことです。

Q3 仕事のやりがいは？
A 自分が関わった広告をお客様に褒めてもらったときにやりがいを感じます。

Q4 高校時代に行っておくとよいことは？
A 社会人になると忙しく勉強の時間が取れません。高校時代こそ資格取得などの勉強に打ち込みましょう。

(営業局営業1課勤務)

6 研修先の紹介

株式会社 上毛新聞社

- (1) 〈本社〉所在地：群馬県前橋市古市町一丁目50番地21号 〈総局〉東毛総局（太田）
〈支社〉高崎・東京（報道、営業部門）・大阪（営業部門のみ）・印刷センター（伊勢崎）
〈支局〉前橋、桐生、伊勢崎、太田、沼田、館林、渋川、藤岡、富岡、安中、わたらせ（みどり）、中之条、大泉、
- (2) 創立年：1887年
- (3) 資本金：3,648万円
- (4) 従業員数：384人
- (5) 平成31年度新卒採用実績：大学卒3人 高校卒1人
- (6) グループ会社：上毛新聞アドシステム 上毛新聞TR



社是

- 一、広く時代のすう向を把握し、報道活動をつうじて民主主義国家の推進につとめる。
- 二、社員は一致協力、和をむねとし新聞人としての誇りをもって地方新聞本来の使命達成を期する。

編集綱領

- 一、民主主義平和国家の推進役として、大胆にして公正なる報道を期す。
- 二、正確な報道、穏健な論評をもって群馬県内産業文化の向上と、県民の福祉増進に寄与する。